

『わたしの主張2005』  
揖斐地区審査会開催!

6月18日(土) 池田町中央公民館にて、『わたしの主張2005』揖斐地区審査会が開催されました。揖斐川町からは、各中学校の代表者7名が発表しました。

レベルの高い内容、中学生らしい真面目でひたむきな態度で、生き生きと自分らしく発表していました。中学生の主張を聞きながら、感動しました。

発表会終了後には、中学生と大人が語る会をして、意見の交換を行いました。

なお、最優秀に輝いた、磯川さんは、8月4日(木)郡上市美並町の日本まん真ん中センターで行われる県大会に出場します。

◆結果

《最優秀》

谷汲中学校 磯川章磨

『ぼくの進む道』

《優秀》

久瀬中学校 小寺沙織

『心の触れ合いを求めて』

藤橋中学校 横山亜希恵

『祖父から学んだこと』

坂内中学校 中川佑介

『心の通う挨拶』

《優良》

揖斐川中学校 小畑佑太

『人との出会いがくれたもの』

北和中学校 加地礼佳  
『小さな善意が大きな力になる』  
春日中学校 竹内留美  
『継続は力なり』



最優秀の磯川さん

『青少年の非行問題に取り組み全国強調月間』で街頭啓発活動を行いました!

7月1日(金)午後4時15分〜午後5時15分の1時間、揖斐プラザと近鉄揖斐駅の二ヶ所に分かれ、『青少年の非行問題に取り組み全国強調月間』で街頭啓発活動を行いました。また、7月3日(日)にも、藤橋の道の駅で午前11時から正午まで行いました。



街頭啓発の様子



学校訪問の様子

『社会を明るくする運動』

学校訪問

7月の『社会を明るくする運動』強調月間中、藤橋地区の保護司さん

と更生保護女性会の皆さんが藤橋小中学校訪問を行いました。保護司の三輪巖さんが「明るい社会を創っていくための方策で、最も簡単で最も大切なものは『あいさつ』です。日常の何気ない行動が社会を明るくすることに繋がっていることを忘れないでください。」と子どもたちに呼びかけ、続いて更生保護女性会代表の杉島かほるさんが、ゴミを捨てることと拾うことを題材にしてお話をしながら、明るい社会を築くための願いが記された手作りのしおりと、啓発用の品を手渡されました。また、青少年育成推進員の宇谷次郎さんから標語と作文の募集がされました。生徒を代表して中学校2年生の中河翔君が「あいさつやゴミなど何気ないことが、実は、みんなが住み良い明るい社会を築くために大切だということがよく分かりました。今日教えてもらったことを今後大切にしていきたいと思えます。」とお礼の言葉を述べました。

谷汲公民館がスタートしました!

6月27日(月) 谷汲文化会館で平成17年度谷汲公民館総会が開催されました。瀧瀬公民館長の「公民館」についての話の後、一部「総会」、二部「推進部会」に分かれ、委員の皆さんから活発な意見が出され、今後の活動への大きな前進を感じました。

今年度は、昨年までの行政主導ではなく、地区住民主体の「公民館活動」

を立ち上げていくために、まず組織づくりに取り組みました。十人の運営委員を基に、「地域振興」、「文化」、「体育」の三部会を構成し、これまで積み重ねてきた、旧谷汲村生涯学習推進事業も引き継ぎ、地区住民が自分の意志で参加できる社会教育事業を進めていく拠点になるように、生きがいとふれあいの地域づくりを目指し、いよいよ活動開始です。



総会の様子

『春日』で広がる友達の輪

〜揖斐川町・春日井市

少年交流事業〜

揖斐川町と愛知県春日井市の子どもたちが、豊かな自然の中で、交流体験を通して、友情の輪を広げるとともに豊かな情操と自立心を育むことを目的とした「揖斐川町・春日井市少年交流事業」が7月9・10日の2日間にわたって春日長者の里で行われ、揖斐川町からは春日小学校5、6年生のうち5名が参加しました。

初日は、雨の中長者平スキー場までのハイキングをし、到着後はグレンデで宝探しをしました。夜は雨天のため、プラネタリウムの松本先生、川本先生